

◇人権教育

- ・人権教育とは、人権尊重の精神の涵養を目的とする教育活動

「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律 第2条」

- ・人権の意義・内容や重要性について理解し、自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができるようになり、それがさまざまな場面や状況下での具体的な態度や行動に現れるとともに、人権が尊重される社会づくりに向けた行動につながるようにすることが、人権教育の目標である。 文部科学省「人権教育の指導方法等の在り方について

[第3次とりまとめ]～指導等の在り方編」

◇人権教育がめざすもの

○人権を尊重する人間を育てること

人間の尊厳を基本として、社会に存在するさまざまな人権問題の解決をめざし、個別の人権問題についての正しい理解と認識を培うとともに、人権尊重の実践的態度を育成すること

○本来持っている個人の能力を発揮し、自己実現を図ること

自分に対する自信、自分の可能性に対する信頼、成就感などを育むこと

○人と人が豊かにつながり、共に生きること

他者との出会いを肯定的にとらえ、多様な価値観や生き方にふれながら、他者と生きることの意味を実感できるようにすること

◇人権教育推進の手法～二つのアプローチ～

人権教育の推進にあたっては、普遍的な視点と個別的な視点の二つのアプローチを互いに関連させながら、取り組むことが重要です。

普遍的な視点から人権について学んでいくとき、人権問題の現実と切り離された抽象的理解にとどまつたのでは、社会に存在するさまざまな人権問題を解決していく力が十分に育ちません。また、個別的な視点から人権課題を学んでいこうとするとき、その課題をめぐる特有の状況や認識の仕方に縛られ過ぎると、人権課題を普遍的・客観的に把握することができず、「特別な問題」としてのとらえに陥ってしまう恐れがあります。

人権教育においては、普遍的な視点と個別的な視点の二つのアプローチを互いに関連させながら取り組むことで、人権尊重についての理解を深める必要があります。

普遍的な視点からのアプローチ

個別的な視点からのアプローチ

子どもが輝く魅力ある 学校づくりに向けて

魅力と活力のある学校・信頼される学校づくりのためには、子ども一人ひとりの背景や生活に寄り添い、子どもの思いや保護者・地域の願いを受け止めながら教育活動を展開することが必要です。そのためには、子どもへの声のかけ方、子どもを見る眼差し、気持ちの受け止め方など、教職員の日々の関わり方を常に振り返ることが大切です。

人は「自分が受け入れられている」と実感できる環境の中で自尊感情が育まれ、初めて自分らしさを発揮することができます。子どもたちがさまざまな人の関わりを通して、互いの良さや違いを認め合える集団を築いていくよう支援していくことが必要です。

「人権の視点」を全ての教育活動の根幹に位置付け、一人ひとりを大切にした「授業づくり」「仲間づくり」「環境づくり」を推進していきます。

人権教育年間指導計画表

○○市立○○中学校

(1) 人権一般 (2) 女性 (3) 子ども (4) 高齢者 (5) 障害者 (6) 同和問題 (7) アイヌの人々 (8) 外国人 (9) 患者 (10) 刑を終えて (11) 犯罪被害者等 (12) インターネット (13) 拉致被害者等 (14) 性的マイノリティ (15) その他

学年等		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
第1学年	人権学習 ヒューマンタイム	差別の仕組み・仲間づくり (1) (3) <5>					しうがい者差別問題学習 (1) (3) (4) (5) <10>					身近な人権 (いじめ) とソーシャルスキルトレーニング (1) (3) <4>	
	教科および道徳科	・各教科を通して、自分の思いを伝え、相手の考えが理解できるコミュニケーション力の向上を図る。・自分の思いを出し合い共有する場(グループ学習)を設定する。											
	社会科:						奈良の都と律令制下の暮らし					立ち上がる民衆と戦国大名	
	国語科:	発見したことを伝えよう	ちょっと立ち止まって				大人になれなかつた弟たち	話し合ってみよう			体験を伝え合おう		
	道徳科:	困難を乗り越える力	弱さを乗り越える力	いじめのない集団	ともに生きる		心がときめくとき	自分の意志で	多文化の理解を深める	支えあう家族	お互いを認め合う	誠実な生き方	ふるさとの思い
第2学年	その他:	(家)家族の役割(2)(3)	(家)住生活と自立(4)										
	人権学習 ヒューマンタイム	差別の仕組み・就職選択と就職差別 (1) (6) (12) <3>					部落差別問題学習 (1) (6) (12) <10>					平和学習 (1) (15) <7>	
	教科および道徳科	・各教科を通して、自分の思いを伝え、相手の考えが理解できるコミュニケーション力の向上を図る。・自分の思いを出し合い共有する場(グループ学習)を設定する。											
	社会科:		天下統一と近代社会の	江戸時代の百姓と町人								ゆらぐ幕府の支配	
	国語科:	春に	人物紹介パンフレットを作ろう				盆土産	字のないはがき	提案の仕方を工夫しよう			走れメロス	
第3学年	道徳科:	自分の弱さの克服	本当の友達	個性を尊重する社会	地域の伝統の大切さ		いじめへの公正な態度	自己を見つめる	思いやりへの感謝	真の友情	わかりあうこと	懸命に生きる	家族のきずな
	その他:												
	人権学習 ヒューマンタイム	在日コリアン・在日外国人差別問題学習 (8) (12) <8>					性の多様性学習 (1) (2) (14) <10>					卒業記念講演 <2>	
	教科および道徳科	・各教科を通して、自分の思いを伝え、相手の考えが理解できるコミュニケーション力の向上を図る。・自分の思いを出し合い共有する場(グループ学習)を設定する。											
	社会科:	木正アキラシード社会運動の出来	第二次世界大戦と日本	21世紀と日本の役割	公害克服の歴史		等しく生きる権利	人柄の問題としての人権	裁判の仕組みと人権尊重	高齢社会における福祉	平和な世界を求め	持続可能な社会と人類の共生	
学校行事	国語科:		相手を意識して伝えよう				挨拶—原爆の写真に寄せて— 故郷						
	道徳科:	人間の気高さ	いじめを許さない心	本当の友情とは	前向きな生き方		相手の気持ちを考える	本当の思いやり	自他の生命の尊さ	世界平和を考える	周りへの感謝	家族のあり方	かけがえのない生
	その他:												
		4/11始業式・入学式 4/123年生実力テスト 4/27~5/9 家庭訪問	5/10~5/16 教育相談 5/123年生実力テスト 5/19,20春季総体 5/25~27修学旅行 5/273年全国学園 2年市力調査	6/20,21定期テスト 6/29 3年実力テスト	7/11~19三者面談 7/20終業式 7/21,22夏季総体 7/24 吹奏楽コンクール 7/28,29夏季総体	8/25始業式 3年実力テスト 1, 2年課題テスト 8/24 3年実力テスト 1, 2年課題テスト	9/2 本泳秋季大会 9/15 NBC体育祭 9/29,30定期テスト	10/3 3年実力テスト 10/1 立会演説会 生徒会選挙 10/14秋季總体 10/17~24 3年生三者面談 1,2年教育相談	11/1 勝路説明会 11/3 3年定期テスト 11/14,15 3年定期テスト 11/16,17 1, 2年定期テスト	12/13~20 全校三者面談 12/22 終業式	1/6 3年生実力テスト 1/10 始業式	2/1 入学説明会 2/2 市内私立入試 2/3県外私立入試 2/10京都私学入試 2/22 年賀子集会 2/16,17 3年定期テスト 2/24,27 1, 2年定期テスト 3年実力テスト	3/9県一般入試 3/15卒業証書発与式 3/16 公立合格発表 3/24 修了式
	その他						滋賀教東大会		10/22,23県教大会 (奈良)				
教職員		・新転任者人権研修 ・地域総合センター訪問 ・人権同和推進部会 ・人権同和教育全体研修会①	・学年別人権研修① (ヒューマンネットの検討会)	・1学期ヒューマンタイムの実施	・1学期ヒューマンタイムの実施 ・人権教育推進に関する計画訪問 ・3年生在日コリアン差別問題学習参観 ・人権同和教育全体研修会②	・「人権同和教育全体研修会」 ・中学校区人権ネット部落差別問題学習会 ・学年別人権研修②	・解放文化祭参画 (人権)	・2年生部落差別問題学習参観・講演会 (保護者も参加)		・学年別人権研修③ ・人権同和教育全体研修会③			

教科における人権教育年間計画												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
● 国語	部落差別問題	★③日史演「解放令」	★③日史A「解放令」	★③日史演「水平社」	★①公共「基本的人権の尊重」・「基本的人権(平等権)」	★③日史A「水平社」			★③日史A「戦後の社会運動」	★②日史B「身分制度(中世～近世)」		
★ 地歴公	女性問題・労働問題	◎①家庭基礎「ジェンダー」「男女共同参画社会」「デートDV」 ○②保健「性意識と性行動の選択」	○②保健「結婚生活と健康」	★③日史演「普通選挙制度」 ■③「フリーターについて」 ■③Emma Watson「発展途上国の教育問題」	★①公共「基本的人権(平等権)」 ★②政治経済「雇用と労働をめぐる問題」 ■③両親共働き	●①国語「伊勢物語」 ■③「ジェンダーギャップ」			○②保健「働くことと健康」「労働災害・職業病と健康」 ☆②ビジネス基礎「雇用・労働三権・男女雇用機会均等法」 ○②保健「健康的な職業生活」			
○ 数学	いじめなど学校生活の人権問題	◆①情報I「携帯電話の使い方」 ★①公共「青年期と自己形成」	◆①情報I「情報モラル」「インターネットによる人権侵害」				△産社「ディベート：ネットと人権」 ●②現文B「ひよこの眼」	●①現代の国語「命は誰のものか」				
▼ 理科	障がい者・高齢者問題	■③「車いすテニスと国枝慎吾」		○③体育理論「生涯スポーツの見方・考え方」 ◎①家庭基礎「祖父母とのふれあい」「ボランティア活動」	▼②③生物基礎「一塩基多型」 ★①公共「基本的人権(平等権)」 ◎①家庭基礎「バリアフリー・ノーマライゼーション・高齢社会」	■③「身体障がい者の教育福祉」 ●③小論文「高齢者問題を考察する」	○②保健「高齢者のための社会的取り組み」			●①言語文化「近現代の詩歌」		
○ 保体	平和学習・戦争問題	★③日史演「日清・日露戦争」 ★③日史演・世史演「第一次大戦」 ★③日史A「日清・日露戦争」	★①公共「日本の平和主義」 ★③世史A「第一次大戦」 ★③日史A「日清・日露戦争」	★③日史演「15年戦争」 ★③世史演「第二次大戦」 ■②「戦地からの手紙(硫黄島の戦い)」	★③日史A「第一次大戦」 ★②③世史A「第一次大戦」 ■①シエラレオネでのダイヤモンド採掘	★③日史A「15年戦争」 ★②③世史A「第二次世界大戦」 ★③世史演「ベトナム戦争」 ■③「Turning a Dessert」「アフガニスタン紛争」	★②③世史A「第二次世界大戦」 ★③世史演「ベトナム戦争」 ■①「第二次世界大戦後の日本を写した写真の話」	■③英語II「核なき世界」 ■①「第二次世界大戦後の日本を写した写真の話」	●②現文B「僕らの時代のメディア・リテラシー」			
● 家庭												
■ 英語	人種・民族問題その他	★②世史B「カースト制度」 ★①現社「地球環境問題」 ★①公共「生命倫理・情報倫理」 ■③英表II「アイヌの人々」	●③小論文「環境問題：未来世代への責任」 ★②世史B「ユダヤ人差別」 ★①公共「人間性の回復」「他者の尊厳」 ☆②ビジネス実務「様々な立場の人が働く職場」	●②国語「山月記」 ★②③世史A「カースト制度」 ★①公共「人間性の回復」「他者の尊厳」 ☆②ビジネス実務「様々な立場の人が働く職場」	★①公共「基本的人権(平等権)」「多文化共生」「在日外国人問題」 ▼③生物「遺伝、生命、遺伝子診断、出生前診断」 ○①体育理論「オリエンピックと国際理解」	★②政治経済「人種・民族問題と地域紛争」 ★③地理A「世界の人権・民族問題」 ○②保健「家族計画と人工妊娠中絶」	★②③世史A「人権宣言」 ○①家庭基礎「児童虐待」 ☆③広告と販売促進「広告のモラル」	●①現代の国語「他者を理解するということ」 ▼②生物基礎「HIV(免疫)」 ○②保健「様々な保健活動や対策」 ■③「世界の民族・文化・人権」	■②英語「バングラデイシュ教育問題」 ★②世史B「人権宣言」			